



令和3年度 第3学期 終業式 校長講話 R4.3.24 (木)

皆さん、おはようございます。

いろいろあった1年が終わろうとしています。

今年も長期間にわたるコロナ禍で思うような活動ができなかったことも多かったと思いますが、皆さんにとってどんな1年だったのでしょうか。

現在はまん延防止等重点措置も解除され、明日から学年末・春季休業となりますが、コロナ感染状況はそれほど減少してはおりません。今でも毎日、100人前後の埼玉県の県立学校の生徒が新規感染しています。休業中も生徒の皆さんそれぞれが自覚を持って、感染予防対策を十分講じて生活してください。

4月には、新しい学年へと進みます。

どうか、来年度3年生になる2年生は集大成の年に、2年生になる1年生は学校を支える学年として頑張ってもらいたいと思います。

さて、今回、年間の成績結果ですが、成績優良者(学年4.3以上)は1年生は33人(22人)、2年生は42人(25人)、合計75人(47人)で、2学期より28人増えました。よく頑張りました。来年度も頑張ってください。

また、優良者になれなかった人も「来年度こそは」の意気込みで頑張ってください。

ちなみに、先日卒業した皆さんの先輩が青山学院大学を一般受験で合格しました。最後までよく努力したのだと思います。皆さんも「やればできる」の精神で頑張ってもらいたいと思います。

今日は新年度を迎えるにあたり、気持ちを一新してさらにやる気を出してほしいという思いから、次のようなお話をします。これは、ベネッセからの情報でもあります。

こちらです。「やる気が出ない人によくある2つのNGタイプ」です。

もし、当てはまるなと思う人は参考にしてください。

NGタイプその1

「整理されていない部屋で勉強している」

机の周りにはマンガや雑誌、机の上にはスマホなど、勉強に必要なものが散乱している。これではなかなか勉強に集中できないはず。ではどうしたら集中できるか3つの解決法です。

① 視界から勉強に必要なものを排除する

机の周りを片づけ、マンガや雑誌は本棚に整理する。勉強に必要なものだけにして、勉強に集中できる環境をつくりましょう。

② 勉強でスマホを使わないなら電源を切る

電源を切ると落ち着かない人は、SNS の通知をオフにしておく。物理的に画面が見えないよう裏返したり、目に見えないところにスマホを置いたりする工夫も大切です。スマホを一定時間ロックするアプリを活用するのも1つの手です。

③ 勉強場所を変えてみる

たとえば図書館やカフェなど、日頃の勉強場所を変えることで気分転換になり、程よい緊張感で集中できることもあります。いつもと違う空間づくりで、やる気を引き出すこともできます。

NG タイプその2

「なんとなくダラダラ勉強している」

毎日ダラダラ、なんとなく勉強をして、勉強の効率も悪い。そんな場合のヒントです。

① 目標を決める

今日は何を勉強をするのかを明確にする。例えば「単語を〇個覚える」「問題集を1問解く」など、あまり高すぎない目標の設定をして勉強をスタートさせる。一つひとつクリアした達成感を味わうことで、やる気が出てきます。

② 勉強時間を区切る

5問解いたら5分休憩。20分勉強したら5分休憩するなど、勉強の時間と休憩の時間のメリハリをつけることで勉強に集中できる。勉強の効率もよくなり、やる気も持続します。

③ ライバルをつくる

友だちをライバルにすることで、負けたくない気持ちがわいてきます。「定期テストの英語はライバルよりいい点をとろう」など、具体的に決めると明確な目標になります。また、ライバルと教え合えば、やる気を維持することができるし、理解度も上がって一石二鳥です。

以上ですが参考になるでしょうか。

人それぞれ、やる気を出す方法は違いますが、迷っていても仕方ありません。まずは自ら行動しましょう。

終わりになりますが、校内の桜も咲き始めました。確実に春は近づいています。万全な準備をして新年度を迎えてください。